

見ごろの植物マップ

2023年/11月上旬~

No.19



※天候により見ごろが前後する場合があります。

①ダリア



科名:キク科
場所:花木園入口付近と大池園路

秋のダリアが見ごろを迎えています。花の女王と呼ばれ、バリエーションも豊富な上、多種多様な花姿が魅力的です。日本でも広く親しまれていますが、世界でもガーデンを彩る園芸植物として人気があります。

②クロガネモチの実



科名:モチノキ科
場所:スポーツハウス周囲 園内各所

赤い実をつける樹木の多くが落葉樹で、秋から冬にかけて葉を落とすのに対し、クロガネモチは常緑で少々黒っぽく生い茂る葉の中に実があります。樹皮から「とりもち」を作ることができます。

③アメリカカフウの紅葉



科名:マンサク科
場所:球技広場周囲

北米原産で、日本には大正時代に渡来し、公園樹や街路樹として植えられています。別名はモジバフウ、モミジに似た葉が美しく紅葉しています。球技広場周囲で大きく育った木々が圧巻です。

④ナンテン



科名:メギ科
場所:スポーツハウス前

名前は中国の漢名「南天竹」「南天燭」に由来します。属名のナンディナは和名のナンテンから付きました。語感が「難(ナン)を転(テン)じる」に通じるところから縁起木としても親しまれています。玄関先に植えるのも「縁起」の意味合いがあるようです。

⑥ナンキンハゼの紅葉



科名:トウダイグサ科
場所:スポーツハウス周囲 園内各所

中国原産、緑色の実は現在黒く熟し、表皮が割れ落ちて、白く可愛らしいポップコーンのような実を見ることが出来ます。

ハート形の葉は赤く染まり、秋を一段と感じます。

⑥入口花壇



場所:管理事務所手前

第2・第3駐車場から管理事務所へ向かう道中、交差点のすぐ側にある花壇です。秋の訪れと共に植替えを行い、リニューアルした秋バージョンに変わっています。園路もパンジーやキンギョソウなど季節の花に植替えています。

⑦ハナミズキの紅葉



科名:ミズキ科
場所:園内各所

北アメリカ原産の落葉高木で、秋には赤い実をたくさんつけます。ヤマボウシの近縁種であるためアメリカヤマボウシとも呼ばれます。美しい花を咲かせることからハナミズキと命名されました。葉の紅葉も鮮やかです。

⑧コスモスの開花状況



科名:キク科
場所:大池周辺園路、スポーツハウス前

少しづつ背も伸び花がたくさん付き始めています。心和むコスモスロードにと、当園ボランティアの皆様の協力もあり植え付けました。これからも成長を見守って下さいね♪